

災害に備えて

災害は、いつ起こるかわかりません。大きな災害が起きたとき、どのように行動したらよいか、日頃から考えておくことが大切です。
区役所4階 総務企画課(地域安全担当) TEL641-6921

災害や防災について知ろう

区役所やまちづくりセンターで配布している以下の冊子などを活用して、家庭での備えや地域の災害リスクについて確認しましょう。



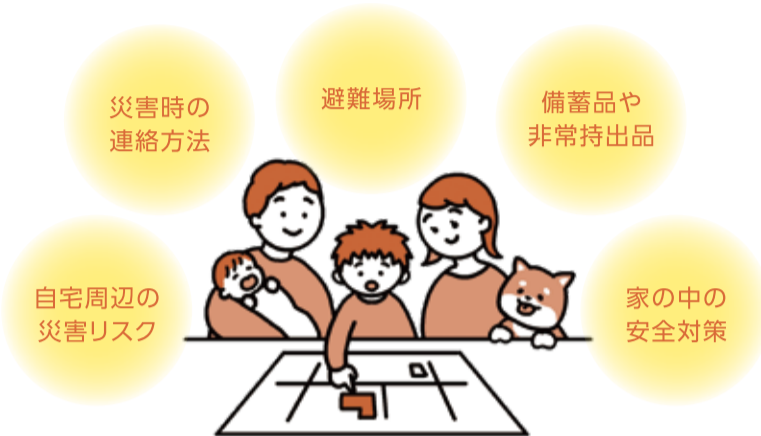
さっぽろ防災ポータル

札幌市の防災、災害時のインターネットサイト。市内の気象や避難情報の発令区域、避難場所開設状況などを確認できます。



家族会議で話し合おう

いざというときに慌てないよう、家族で話し合い、災害に備えましょう。裏面左下の「西区避難場所一覧」で、避難場所をあらかじめ決めておき、実際に現地に行ってみましょう。

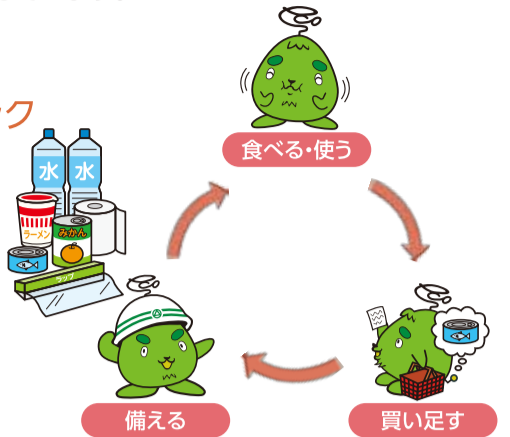


家庭での備え

札幌市では最低3日分、できれば1週間分、自宅で生活できる食料や水などの備蓄をお願いしています。

ローリングストック

普段使いの食料や日用品を多めに買い置きし、使った分だけ買い足すことで常に一定量を備蓄する方法です。



備蓄品の例

- 食料品・飲料水(目安:1人30×最低3日分)
- マスク
- 消毒液
- ウェットティッシュ
- 段ボール
- 新聞紙
- ガムテープ
- カセットコンロ・ガスボンベ
- ランタン(LEDなど火を使わないもの)
- ティッシュペーパー
- トイレtpペーパー
- 携帯トイレ
- 食品用ラップ
- アルミホイル
- 水のいらないシャンプー
- 口腔洗浄液
- 発電機(一酸化炭素中毒の恐れがあるため、屋内や車内はもちろん屋外でも換気の悪いところでは絶対に使用しない)

寒さの備え

- ポータブルストーブ(電源不要)
- 湯たんぽ
- 防寒着
- 毛布
- 使い捨てカイロ

この他、家庭の状況に合わせて必要なものを準備しましょう。

西区は自然豊かな緑あふれるまち

三角山【C-2】



山の手地区にある標高311mの山で、美しい山容と、市街地から近く程よい高さから、多くの市民に親しまれています。自然豊かな三角山では、さまざまな種類の植物や昆虫、エゾリスやシマリスなどの小動物の姿が見られます。登山道は山の手入口と宮の森入口の2カ所がおすすめ。どちらも1時間程度で登頂できます。

平和の滝【A-1】



琴似発寒川上流の手稲山登山口近くにある、落差約10mの滝。別名「右股の滝」と呼ばれ、令和7(2025)年秋に開設された新しい展望所から四季折々の美しい風景が楽しめます。

ラベンダー通り



二十四軒・手稲通では約5kmにわたってラベンダーが植えられ、7月の満開時期には爽やかな香りと紫色の花々が彩られます。

琴似発寒川



西区の中心部を南北に流れる琴似発寒川は、手稲山とその周辺の山々を源とする延長約11.7kmの河川です。川の流域には、広い芝生が広がり、ヤナギの並木道がある「発寒川公園」、桜や梅の並木が続く花の名所として知られている「発寒河畔公園」など、区民の憩いの場が数多くあります。

西野緑道【B-2】



発寒川緑地に隣接し、住宅街の間を抜ける緑道。散歩コースとして親しまれています。

農試公園【B-4】



所在地 八軒5西6

かつての農林省北海道農業試験場があった場所を公園として整備した、市内でも有数の人気を誇る公園で、春には桜の咲き誇る名所として知られています。野球場やテニスコートなどさまざまな施設があり、中でもリニューアルされた遊具が人気です。

発寒西陵公園【A-4】



所在地 発寒16-1ほか

新川と琴似発寒川の合流地点沿いにあり、少年野球場などの運動施設が設置されています。遊具広場もあり、子どもも楽しめます。

五天山公園【B-1】



所在地 福井423ほか

採石場跡地に造成された西区初の総合公園。変化に富む独特の地形を生かした敷地内には、遊歩道、展望台、パークゴルフ場のほかバーベキュー施設を備えた炊事場などがあり、休日には多くの人でにぎわいます。

宮丘公園【A-2】



所在地 西野290ほか

水道貯水池の上に造られた広大な緑の芝生が広がる公園。公園の西側には「西野市民の森」があり、自然林の散策も楽しめます。